

# 平成21年度 奨学金等分科会報告書



平成22(2010)年2月

社団法人 日本私立大学連盟  
学 生 委 員 会  
奨 学 金 等 分 科 会

# 平成21年度奨学金等分科会報告書

## 目 次

刊行にあたって

### I. 学生委員会奨学金等分科会の活動について…………… 1

1. 平成21年度奨学金等調査を実施して
2. 日本学生支援機構との取組み内容

### II. 平成21年度奨学金等調査結果の概要

1. 実施概要…………… 3
2. 調査結果について
3. 記載データ…………… 4
  - (1) 全体集計・レーダーチャート…………… 5
  - (2) グループ別集計・レーダーチャート…………… 7
  - (3) 学内奨学金一人当たりの平均支給額 グループ別比較…………… 13

#### 【付録】

- 平成21年度奨学金等調査（平成20年度実績）実施要項…………… 16
- 同調査票…………… 20
- 学生委員会委員名簿・奨学金等分科会委員名簿
- 社団法人日本私立大学連盟加盟大学一覧

#### ○ 調査結果の電子データ化について

加盟大学のデータ利活用の利便をはかるため、本連盟ホームページの加盟大学専用ページ内に開設されている「データライブラリー」に「データ設問：大学別集計総括表・回答調査票」を掲載しています（PDF形式）。

※ 「データライブラリー」を利用するにはあらかじめ利用登録が必要です。

## 刊行にあたって

本連盟は、加盟大学を対象として種々の調査研究を行っているが、奨学金等に関する調査についても、長年にわたり継続的に実施している。

本書は、学生委員会に設置した奨学金等分科会が実施した「平成21年度奨学金等調査」についてその概要と調査結果をとりまとめたものである。

言うまでもなく、私立大学は、それぞれの建学の精神に則って運営されており、学生の教育に関しても個々の理念と目的を掲げてそれらを具現するための活動を行っている。しかしながら昨今の経済状況や少子化等、私立大学を取り巻く環境は厳しく、個々の私立大学においては、奨学金をはじめとする経済支援の資金の捻出等に課題を抱えている。

本書は、そのような状況下における加盟大学の学内奨学金制度の全体像を示し、各大学での奨学金制度運用の一助となることを目的として、刊行した。

各大学における学生に対する経済支援、創意工夫に溢れる戦略的支援の構築、運用に資すれば幸いである。

平成22年2月

学生委員会

担当理事 永井和之

委員長 西村卓

## I. 学生委員会奨学金等分科会の活動について

奨学金等分科会は、私立大学連盟学生委員会の下部組織であり、奨学金等調査の実施並びに外部機関（独立行政法人日本学生支援機構等）との協議をその任務としている。平成21年度の本分科会は、加盟大学の学生支援に資するために「平成21年度奨学金等調査」を実施するとともに、国の奨学金施策の多くの部分を担う日本学生支援機構と定期的な協議を行った。

### 1. 平成21年度奨学金等調査を実施して

平成21年度奨学金等調査は、連盟の全加盟大学に対して、学内奨学金の状況及び日本学生支援機構奨学金の状況を詳細に調査したものである。調査項目の詳細は【付録】の実施要項を参照されたい。

本分科会が奨学金等調査を担当するようになって4年が経過した。当初は調査内容を再検討して調査項目を加除したこともあり、若干の混乱が生じたが、今年度は新方式の調査になって4年目ということもあり大きなトラブルも生じることなく無事調査を実施することができた。これは関係者各位のご尽力の賜物であると思われ、調査担当者として厚く御礼申し上げる次第である。

調査項目は継続性を担保するために前回までと同様に、学部・大学院ともに、奨学金を形態別及び目的別に分類し、3グループ（学生数1万人以上、4千人以上1万人未満、4千人未満）に分類している。今回よりそれぞれの項目について前年度との比較が可能なように、その数値を併記している。

また、従来、それぞれの調査の後に分析が行われていたが、ほとんどが改めて説明するまでもない「多い」「少ない」との指摘に終始したため、今回は分析を省略することとした。

学内奨学金を形態別に給費奨学金と貸与奨学金に分類した時、総体的に見て貸与から給費への流れがあることは従来から指摘されてきたが、学内奨学金の目的別に分類において、経済支援策としての奨学金と学業成績優秀者に対する奨学金が他を圧倒している。学部学生一人あたりの平均給費額は入学成績優秀者、次いでスポーツ・文化・ボランティア活動優秀者が続いている。これに対して、学部学生一人あたりの平均貸与額はその順が逆転しているが、この2分類が多いことは変わらない（特定検定・特定研修・学術褒章・教育奨励に対する貸与の突出部分を除く）。これは、成績優秀な新入生の確保、入学簿の学生の課外活動の奨励を意図したものであることは明らかである。加盟大学が学内奨学金の原資を確保することがむずかしい中であって、奨学金施策を通じて学生の困り込み等にシフトしている現状を指摘することができるであろう。

なお、今回より、当該調査を冊子によって公表するだけでなく、連盟のホームページにおいても公表することとした。

本調査が、加盟大学の奨学金政策の立案等に些かなりとも資することができれば、調査を実施したのものとして望外の喜びである。今後の取り組みに対するご助言やご支援を賜れば幸いである。



## 2. 日本学生支援機構との取組み内容

本分科会は日本学生支援機構（以下、「支援機構」という）と毎年2回の定期的に懇談会を開催しており、今年度は7月16日と12月15日に実施した。

周知のように、支援機構は2,253億円の延滞債権を抱え(2007年度末、2009年10月24日 朝日新聞朝刊)、会計検査院からの指摘を受け、その回収処理に躍起となっている。支援機構は、私立大学に密接に関連する事項として、奨学金の返済が滞っている卒業生の割合が高い大学などの学校名を公表することや、「全国銀行個人信用情報センター」に延滞者の名前や延滞額を通報する延滞防止策を実施することを決めている。実際に奨学生を支援する立場にある大学関係者として、返済義務に関する教育を繰り返し行っていることやこのような施策の効果に疑問のあることなどの意見を主張してきたところである。また、奨学金関係の業務はその手続きや書類関係が複雑であることから、従来から主張している手続きの改善・簡素化について具体的な要望をまとめて提出したものについては、その要望が一部実現している。

国の奨学金事業の大きな部分を担う支援機構抜きにしては奨学金政策を語ることができないことは明らかである。本分科会としては、今後とも支援機構とは密接な連携を図り、良好な関係を維持したいと考えるところである。

以 上

## 平成21年度奨学金等調査結果の概要

### 1. 実施概要

平成21年度調査は、平成20年度調査の基本方針（加盟大学の作業負担、経年変化による分析の必要性等）を踏襲した。そのうえで、調査内容・項目について見直し作業を行い、以下のとおり実施した。

#### 平成21年度奨学金等調査 実施概要

- I. 名称：平成21年度奨学金等調査
- II. 目的：加盟大学における奨学金等制度の実態、また、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金受給状況などを把握し、加盟各大学の学生経済援助施策の企画・立案に資するとともに、本連盟の各種事業活動に役立てる。
- III. 調査対象：全加盟大学（122大学）
- IV. 実施期間：平成21年7月22日（水）～8月28日（金）
- V. 回答方法：「インターネット調査」形式
- VI. 調査項目・内容
  - 1. 学内奨学金制度（学部学生）
  - 2. 学内奨学金制度（大学院学生）
  - 3. 学内給費奨学金制度（受入れ留学生）
  - 4. 日本学生支援機構奨学金に関する調査

### 2. 調査結果について

調査結果は、全加盟大学（122大学）の「全体集計」、および加盟大学を学生数別に3つのグループに分類し、それぞれの結果を「グループ別集計」として掲載している。

全体集計（122大学）  
グループ1（学生数1万人以上：27大学）  
グループ2（学生数4千人以上1万人未満：34大学）  
グループ3（学生数4千人未満：61大学）

### 3. 記載データ

#### (1) 集計表 (全体集計)・・・5頁

##### 「Ⅰ. 学内奨学金支給実績総括表」

学内奨学金の分類別 (A～L) 支給実績の合計人数および合計額 (学部・大学院学生別)

##### 「Ⅱ. 日本学生支援機構奨学金総括表」

①平成20年度新規採用実績

②平成20年度「第二種奨学金 (短期留学)」新規採用実績 (平成21年度調査新規項目)

③奨学生総件数 (新規および継続合計)

#### 学内奨学金レーダーチャート (全体集計)・・・6頁

学内奨学金の分類別 (学部・大学院学生別) に、合計給費額・貸与額と一人当たりの給費額・貸与額をレーダーチャートで表した。

#### (2) 集計表・学内奨学金レーダーチャート (グループ別集計)・・・7～12頁

①グループ1 (学生数1万人以上、27大学)・・・7～8頁

②グループ2 (学生数4千人以上1万人未満、34大学)・・・9～10頁

③グループ3 (学生数4千人未満、61大学)・・・11～12頁

#### (3) 学内奨学金一人当たりの平均支給額 グループ別比較・・・13～14頁

一人当たり (学部・大学院学生別) の平均給費額・支給額を、学内奨学金の分類別に全体・グループ別間で比較した。

### 【参考】学内奨学金制度分類表

#### <学部学生・大学院学生>

区分	分類	定義	
奨学型	A	経済支援(教育ローンにかかる利子の補助や入学時貸与奨学金等を含む)	経済的な理由により修学困難な学生を対象とする(奨学生の選考にあたり、経済的要因を学業成績に優先して選考する)
	B	家計急変・災害援助等	家計支持者の失職・死亡等による家計急変や火災・風水害・地震などの自然災害により修学困難になった学生を対象とする
	C	一時(短期)貸付金等	緊急帰省、急病、けが、事故等で緊急にお金(短期的な貸付)が必要となった学生を対象とする(無担保・無利子で緊急に貸し出すもので、1年以内の短期間に返還を求める)
育英型	D	学業成績優秀者対象	学業成績が特に優れた学生を対象とする(奨学生の選考にあたり、学業成績を経済的要因に優先して選考する)
	E	特定の試験・研修の受験・受講者、学術褒賞・教育研究奨励	大学が指定・認定する国家試験・研修等への受験者・受講者、当該試験の合格者、または大学内外において研究成果を認められた者を対象とする
	F	スポーツ・文化・ボランティア活動の優秀者対象	大学内外において、スポーツ・文化・ボランティア活動等の分野で顕著な成果をあげ、または貢献をした学生を対象とする
	G	入試成績の優秀者対象	各種入学試験の合格者の中で、特に優れた成績を修めた学生を対象とする(奨学生の選考にあたり、入学試験成績を他の要件に優先して選考する)
	H	派遣留学生に関するもの	海外の大学に交換留学生として派遣される学生を対象とする(当該留学において取得した単位が認定されるものに限る)
その他	I	その他	上記の各項目に該当しない奨学金

#### 【注】

1. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われたいものについては除外する。

(例: 留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等)

2. 賞状や記念品などのように、明確な金額が確定しないものは除外する。商品券や図書券のように、給費する金額が明確なものは奨学金として取り扱う。

#### <受入れ留学生>

分類	分類	定義
J	受入れ留学生授業料減免	「授業料減免学校法人援助」の対象となる私費外国人留学生及び国費外国人留学生(大学推薦等)等を対象とする(私学助成の対象となる奨学金や学費減免)
K	受入れ留学生に関する奨学金	受入れ留学生を対象とし、「J」の受入れ留学生授業料減免以外のもの(留学生として受入れられることを要件とする奨学金)
L	その他の奨学金	上記の各項目に該当しない奨学金

#### 【注】

1. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われたいものについては除外する。

(例: 留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等)

2. 賞状や記念品などのように、明確な金額が確定しないものは除外する。商品券や図書券のように、給費する金額が明確なものは奨学金として取り扱う。

(1) 集計表 (全体集計)

グループ名	全体122大学
-------	---------

【学生数】平成20・19年5月1日現在

	平成20年		平成19年		
	学部	大学院	学部	大学院	
学生総数	924,834	57,024	906,451	56,707	
うち留学生	交換留学生	1,751	181	1,731	162
	国費留学生	82	745	49	651
	私費留学生	15,710	5,319	15,957	4,992
	計	17,543	6,245	17,737	5,805

【人数単位:人】

【金額単位:千円】

I. 学内奨学金支給実績総括表

【学部学生】

	学内奨学金制度	学部学生							
		給費				貸与			
		平成20年		平成19年		平成20年		平成19年	
		人数	給費額	人数	給費額	人数	貸与額	人数	貸与額
学部学生・大学院学生	A 合計(経済支援)	11,896	2,959,480	10,818	2,535,794	7,014	3,858,838	6,985	3,720,352
	B 合計(家計急変・災害援助)	546	200,233	585	213,682	95	55,296	88	48,763
	C 合計(一時《短期》貸付金等)	5	1,000	5	1,000	719	20,807	743	24,218
	D 合計(学業成績優秀)	10,712	3,659,491	10,004	3,452,554	264	125,095	261	121,705
	E 合計(特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励)	1,324	204,443	1,050	146,817	93	107,220	65	28,646
	F 合計(スポーツ・文化・ボランティア活動優秀)	2,348	1,163,659	2,358	1,122,925	109	89,160	109	86,570
	G 合計(入試成績優秀者)	3,088	1,781,662	2,873	1,621,779	6	3,960	7	4,620
	H 合計(派遣留学生)	3,438	768,868	3,460	765,048	61	29,093	62	29,861
	I 合計(その他)	6,084	1,862,914	5,024	1,654,024	430	181,945	371	158,885
留受学生	J 合計(受入れ留学生授業料減免)	13,086	4,875,058	13,723	4,895,382				
	K 合計(受入れ留学生)	3,202	940,221	3,195	946,015				
	L 合計(その他)	206	35,440	343	115,330				

【大学院学生】

	学内奨学金制度	大学院学生							
		給費				貸与			
		平成20年		平成19年		平成20年		平成19年	
		人数	給費額	人数	給費額	人数	貸与額	人数	貸与額
学部学生・大学院学生	A 合計(経済支援)	1,952	803,871	1,957	766,542	1,174	875,263	1,085	794,704
	B 合計(家計急変・災害援助)	17	6,150	22	6,186	2	1,162	2	765
	C 合計(一時《短期》貸付金等)	5	150	0	0	28	667	17	500
	D 合計(学業成績優秀)	5,867	2,149,934	5,623	2,039,888	33	13,315	34	14,670
	E 合計(特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励)	620	97,039	712	98,433	0	0	0	0
	F 合計(スポーツ・文化・ボランティア活動優秀)	11	1,651	19	2,587	0	0	0	0
	G 合計(入試成績優秀者)	1,706	949,289	1,627	924,808	0	0	0	0
	H 合計(派遣留学生)	216	43,786	227	50,486	1	375	0	0
	I 合計(その他)	2,832	592,311	2,473	452,613	437	261,570	444	266,380
留受学生	J 合計(受入れ留学生授業料減免)	3,962	1,113,907	3,833	1,050,032				
	K 合計(受入れ留学生)	1,118	562,110	1,062	516,720				
	L 合計(その他)	79	41,116	98	36,719				

II 日本学生支援機構奨学金総括表

①平成20年度新規採用実績

制度	採用の種類	新規採用件数	
		平成20年	平成19年
第一種	定期(予約採用)	6,242	5,835
	定期(在学採用)	12,384	14,858
	定期外(緊急採用)	297	329
	第一種計	18,923	21,022
第二種	定期(予約採用)	27,436	20,254
	定期(在学採用)	35,019	33,231
	定期外(応急採用)	613	484
	第二種計	63,068	53,969
総件数		81,991	74,991
(入学時特別増額)		5,556	5,529

制度	採用の種類	新規採用件数	
		平成20年度	平成19年度
第一種	定期	6,190	6,476
	定期外(緊急採用)	24	18
	第一種計	6,214	6,494
第二種	定期	2,740	2,486
	定期外(応急採用)	21	13
	第二種計	2,761	2,499
総件数		8,975	8,993
(入学時特別増額)		364	318

②平成20年度「第二種奨学金(短期留学)」新規採用実績

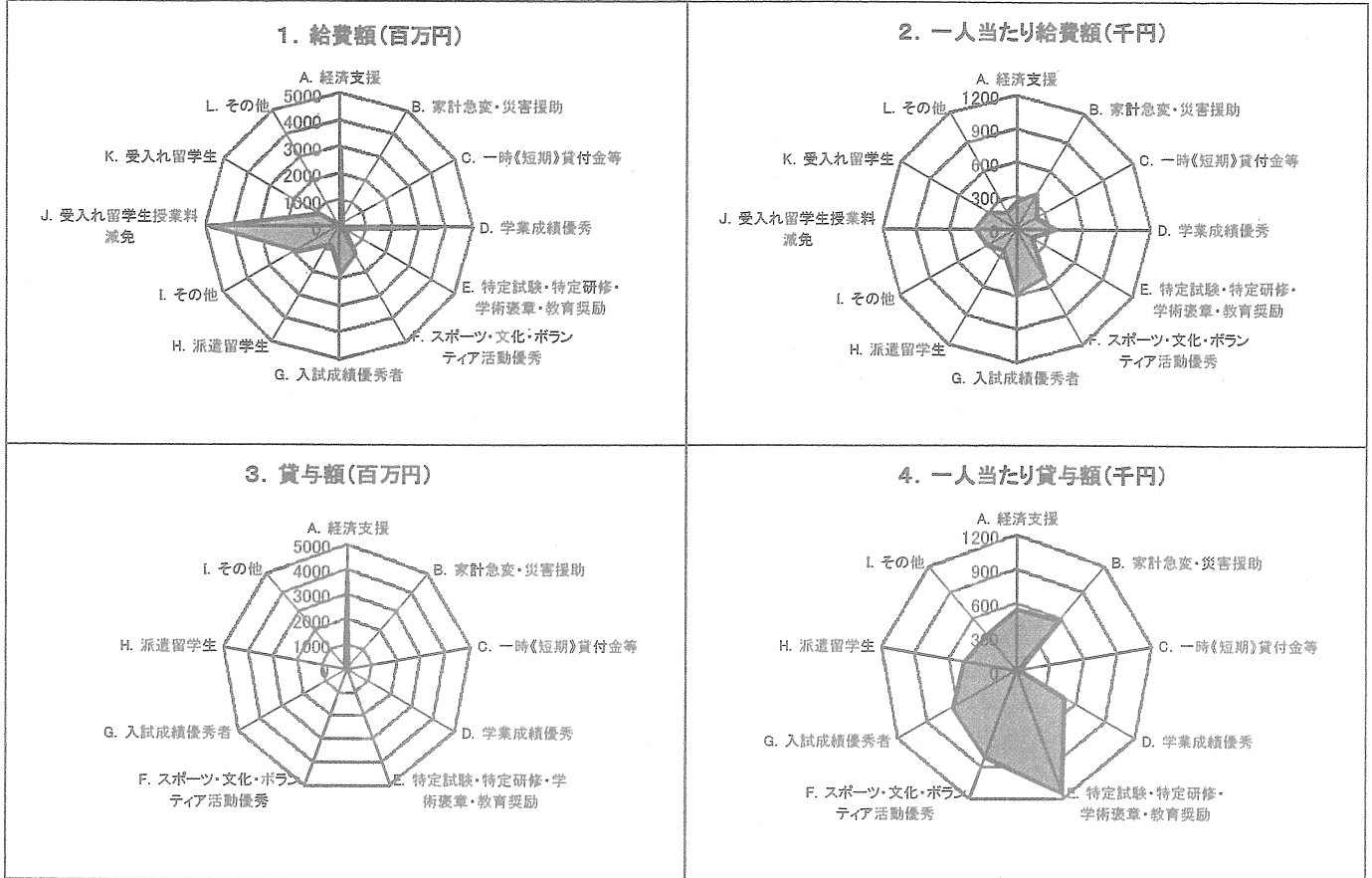
	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)
総件数	258	5

③奨学生総件数(新規及び継続合計)

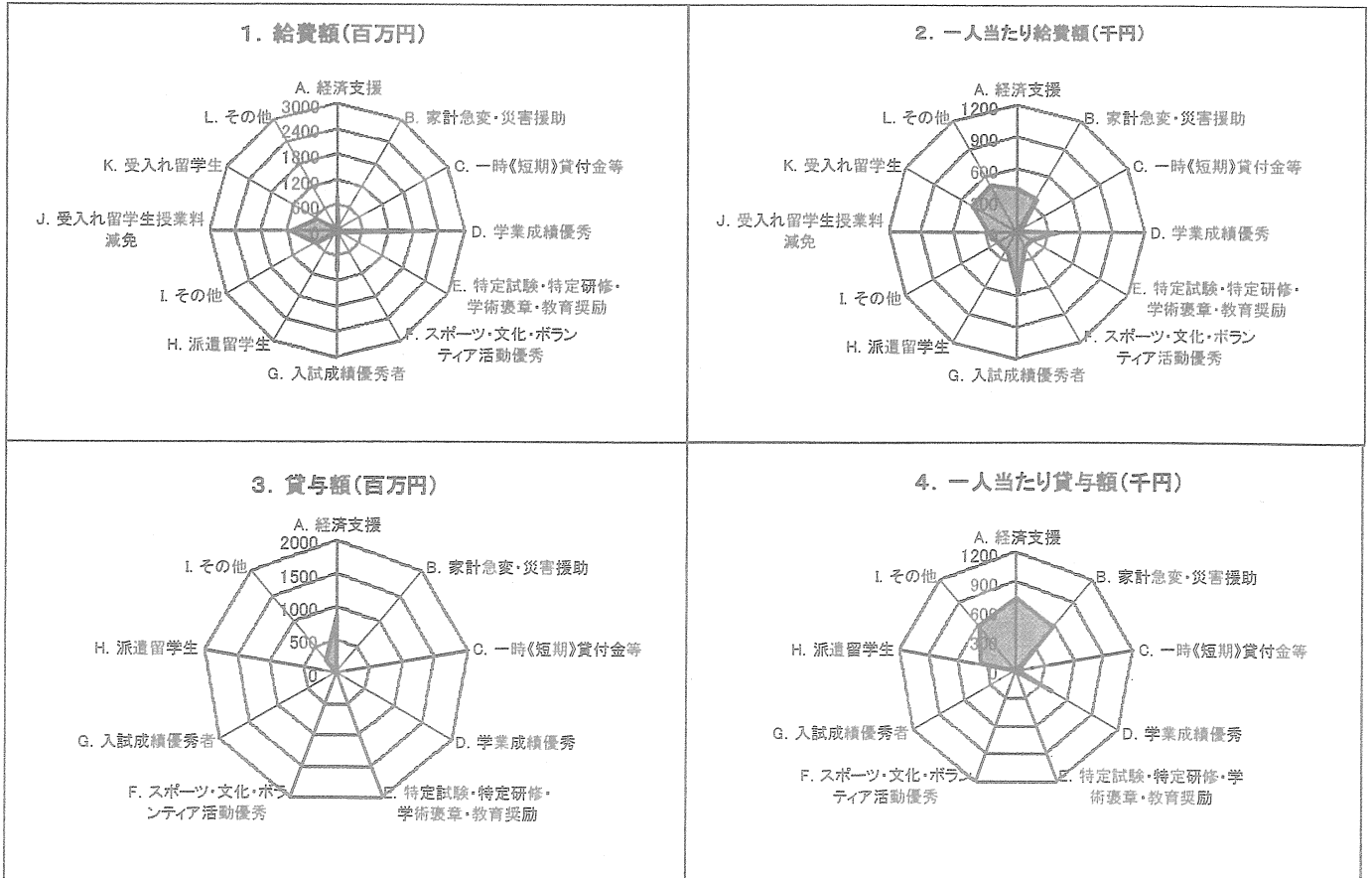
制度	平成20年		平成19年	
	学部	大学院	学部	大学院
第一種	70,776	13,286	70,622	12,954
第二種	180,503	4,851	160,910	4,858
計	251,279	18,137	231,532	17,812

# 学内奨学金レーダーチャート（全体集計）

## （学部学生）



## （大学院学生）



(2) 集計表 (グループ別)

①グループ1 (学生数1万人以上、27大学)

【学生数】平成20・19年5月1日現在

【人数単位:人】  
【金額単位:千円】

		平成20年		平成19年	
		学部	大学院	学部	大学院
学生総数		603,208	44,551	591,959	44,163
うち 留 学 生	交換留学生	1,052	135	1,026	118
	国費留学生	40	603	17	523
	私費留学生	7,977	3,588	7,754	3,383
	計	9,069	4,326	8,797	4,024

I. 学内奨学金支給実績総括表  
【学部学生】

	学内奨学金制度	学部学生							
		給費				貸与			
		平成20年		平成19年		平成20年		平成19年	
		人数	給費額	人数	給費額	人数	貸与額	人数	貸与額
学部 学生 ・ 大 学 院 学 生	A 合計(経済支援)	8,953	2,220,069	7,956	1,812,502	5,218	2,723,277	5,284	2,656,104
	B 合計(家計急変・災害援助)	378	152,910	388	143,148	39	23,905	38	18,813
	C 合計(一時《短期》貸付金等)	5	1,000	5	1,000	459	11,437	500	12,594
	D 合計(学業成績優秀)	7,089	2,662,575	6,694	2,544,254	175	60,645	169	56,525
	E 合計(特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励)	848	186,103	566	127,835	14	70,000	0	0
	F 合計(スポーツ・文化・ボランティア活動優秀)	1,403	718,561	1,298	637,836	109	89,160	109	86,570
	G 合計(入試成績優秀者)	1,548	1,000,450	1,590	919,020	6	3,960	7	4,620
	H 合計(派遣留学生)	2,594	557,982	2,686	565,100	27	10,693	24	10,161
	I 合計(その他)	3,736	1,150,857	3,103	1,029,527	188	64,475	181	62,165
	留 受 学 入 生	J 合計(受入れ留学生授業料減免)	6,164	1,502,355	6,240	1,482,934			
K 合計(受入れ留学生)		1,606	466,145	1,614	474,816				
L 合計(その他)		57	16,980	201	95,890				

【大学院学生】

	学内奨学金制度	大学院学生							
		給費				貸与			
		平成20年		平成19年		平成20年		平成19年	
		人数	給費額	人数	給費額	人数	貸与額	人数	貸与額
学 部 学 生 ・ 大 学 院 学 生	A 合計(経済支援)	1,667	704,509	1,611	673,148	771	517,374	800	577,483
	B 合計(家計急変・災害援助)	15	5,710	13	3,351	0	0	0	0
	C 合計(一時《短期》貸付金等)	5	150	0	0	24	502	11	300
	D 合計(学業成績優秀)	4,760	1,639,278	4,544	1,558,911	23	8,740	19	7,220
	E 合計(特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励)	567	92,201	651	93,028	0	0	0	0
	F 合計(スポーツ・文化・ボランティア活動優秀)	7	1,251	16	2,222	0	0	0	0
	G 合計(入試成績優秀者)	1,451	822,004	1,365	795,573	0	0	0	0
	H 合計(派遣留学生)	55	12,359	62	19,160	1	375	0	0
	I 合計(その他)	2,595	528,496	2,344	424,276	308	141,330	321	139,060
	留 受 学 入 生	J 合計(受入れ留学生授業料減免)	2,503	599,794	2,303	531,029			
K 合計(受入れ留学生)		704	353,769	644	320,331				
L 合計(その他)		51	33,756	72	29,608				

II 日本学生支援機構奨学金総括表

①平成20年度新規採用実績

制度	採用の種類	新規採用件数	
		平成20年	平成19年
第 一 種	定期(予約採用)	3,904	3,651
	定期(在学採用)	8,053	9,982
	定期外(緊急採用)	188	210
	第一種計	12,145	13,843
第 二 種	定期(予約採用)	16,284	12,011
	定期(在学採用)	23,010	21,610
	定期外(応急採用)	370	314
	第二種計	39,664	33,935
総件数		51,809	47,778
(入学時特別増額)		3,444	3,308

制度	採用の種類	新規採用件数	
		平成20年度	平成19年度
第 一 種	定期	5,261	5,597
	定期外(緊急採用)	22	14
	第一種計	5,283	5,611
第 二 種	定期	2,303	2,057
	定期外(応急採用)	11	12
	第二種計	2,314	2,069
総件数		7,597	7,680
(入学時特別増額)		287	250

②平成20年度「第二種奨学金(短期留学)」新規採用実績

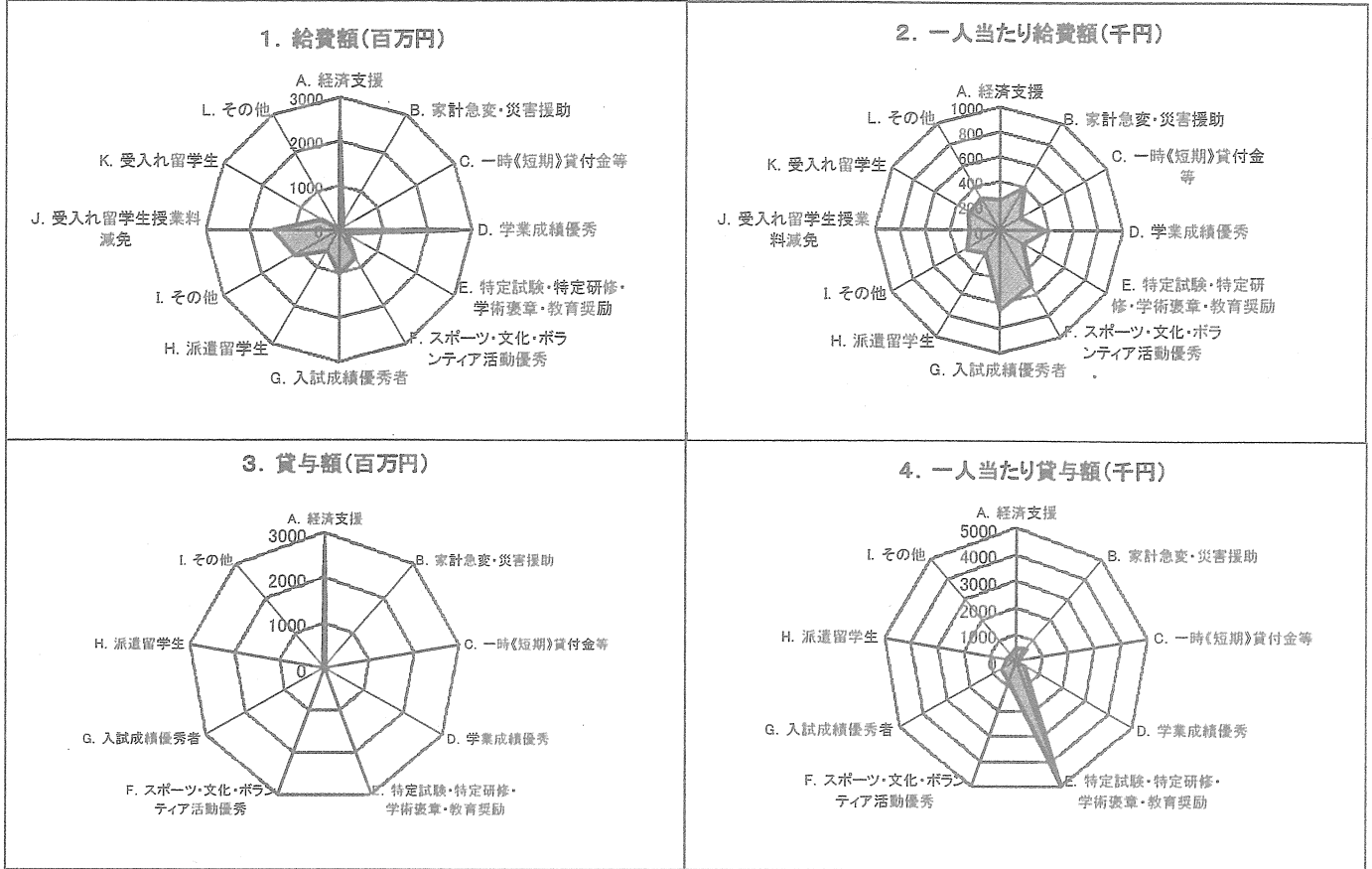
	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)
総件数	105	4

③奨学生総件数(新規及び継続合計)

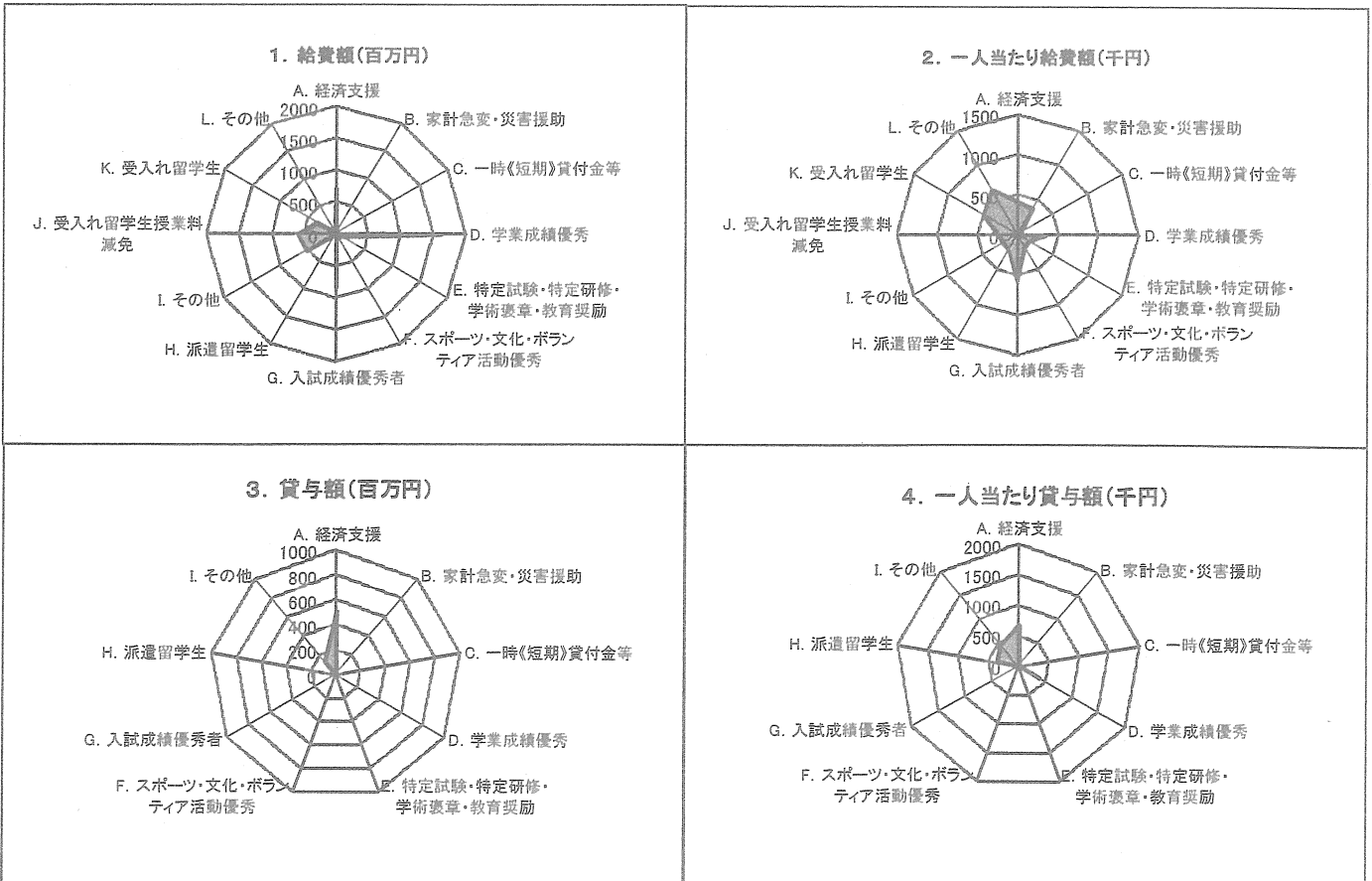
制度	平成20年		平成19年	
	学部	大学院	学部	大学院
第一種	46,238	11,211	46,187	10,956
第二種	112,718	3,901	100,732	3,864
計	158,956	15,112	146,919	14,820

# 学内奨学金レーダーチャート (グループ1)

## (学部学生)



## (大学院学生)





②グループ2 (学生数4千人以上1万人未満、34大学)

【学生数】平成20・19年5月1日現在

【人数単位:人】  
【金額単位:千円】

	平成20年		平成19年	
	学部	大学院	学部	大学院
学生総数	217,057	8,528	208,227	8,492
うち留学生	交換留学生	366	33	386
	国費留学生	38	100	27
	私費留学生	5,298	1,230	5,432
	計	5,702	1,363	5,845

I. 学内奨学金支給実績総括表  
【学部学生】

	学内奨学金制度	学部学生							
		給費				貸与			
		平成20年		平成19年		平成20年		平成19年	
		人数	給費額	人数	給費額	人数	貸与額	人数	貸与額
学部学生・大学院学生	A 合計(経済支援)	1,779	511,016	1,734	489,153	999	599,951	951	577,831
	B 合計(家計急変・災害援助)	97	30,122	111	40,830	38	23,995	31	20,552
	C 合計(一時《短期》貸付金等)	0	0	0	0	66	2,918	79	4,267
	D 合計(学業成績優秀)	2,508	616,076	2,130	503,723	74	52,910	79	55,160
	E 合計(特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励)	203	15,302	194	15,092	8	1,640	9	2,086
	F 合計(スポーツ・文化・ボランティア活動優秀)	329	111,629	374	124,183	0	0	0	0
	G 合計(入試成績優秀者)	992	477,415	743	395,847	0	0	0	0
	H 合計(派遣留学生)	625	151,152	573	129,031	23	15,600	22	15,000
	I 合計(その他)	1,410	384,665	1,077	332,394	94	28,200	90	27,300
留受学入れ	J 合計(受入れ留学生授業料減免)	4,797	2,654,098	4,919	2,534,598				
	K 合計(受入れ留学生)	977	317,309	919	294,718				
	L 合計(その他)	149	18,460	140	18,180				

【大学院学生】

	学内奨学金制度	大学院学生							
		給費				貸与			
		平成20年		平成19年		平成20年		平成19年	
		人数	給費額	人数	給費額	人数	貸与額	人数	貸与額
学部学生・大学院学生	A 合計(経済支援)	191	70,838	217	65,127	349	318,582	223	172,884
	B 合計(家計急変・災害援助)	0	0	1	615	2	1,162	2	765
	C 合計(一時《短期》貸付金等)	0	0	0	0	0	0	2	60
	D 合計(学業成績優秀)	852	375,788	851	356,733	10	4,575	15	7,450
	E 合計(特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励)	35	3,475	48	4,555	0	0	0	0
	F 合計(スポーツ・文化・ボランティア活動優秀)	4	400	1	165	0	0	0	0
	G 合計(入試成績優秀者)	221	115,190	228	117,445	0	0	0	0
	H 合計(派遣留学生)	23	7,327	22	5,769	0	0	0	0
	I 合計(その他)	179	51,065	75	13,183	129	120,240	123	127,320
留受学入れ	J 合計(受入れ留学生授業料減免)	1,178	376,720	1,236	375,910				
	K 合計(受入れ留学生)	308	164,825	321	157,125				
	L 合計(その他)	13	2,660	8	2,080				

II 日本学生支援機構奨学金総括表

①平成20年度新規採用実績

学 部	制度	採用の種類	新規採用件数	
			平成20年	平成19年
第一種	定期(予約採用)	定期(在学採用)	1,599	1,481
		定期外(緊急採用)	62	75
		第一種計	4,632	4,782
		第二種	定期(予約採用)	7,420
第二種	定期(在学採用)	定期外(緊急採用)	143	100
		第二種計	15,901	13,471
		総件数	20,533	18,253
		(入学時特別増額)	1,290	1,398

大 学 院	制度	採用の種類	新規採用件数	
			平成20年度	平成19年度
第一種	定期	定期外(緊急採用)	0	2
		第一種計	758	658
		第二種	定期	356
第二種	定期外(緊急採用)	第二種計	364	354
		総件数	1,122	1,014
		(入学時特別増額)	66	61

②平成20年度「第二種奨学金(短期留学)」新規採用実績

	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)
総件数	115	1

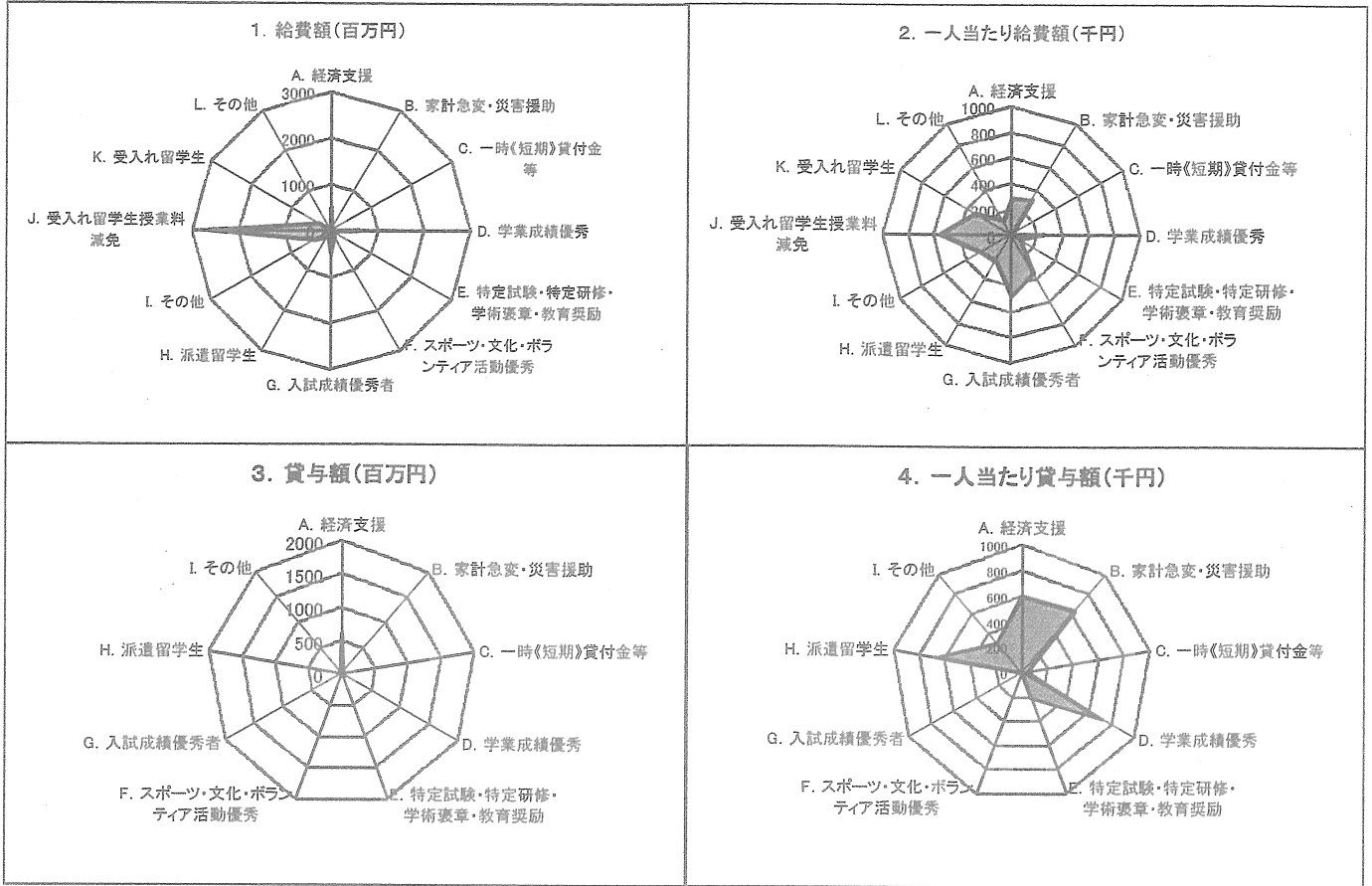
③奨学生総件数(新規及び継続合計)

制度	平成20年		平成19年	
	学部	大学院	学部	大学院
第一種	16,700	1,645	16,577	1,526
第二種	46,709	791	41,621	824
計	63,409	2,436	58,198	2,350

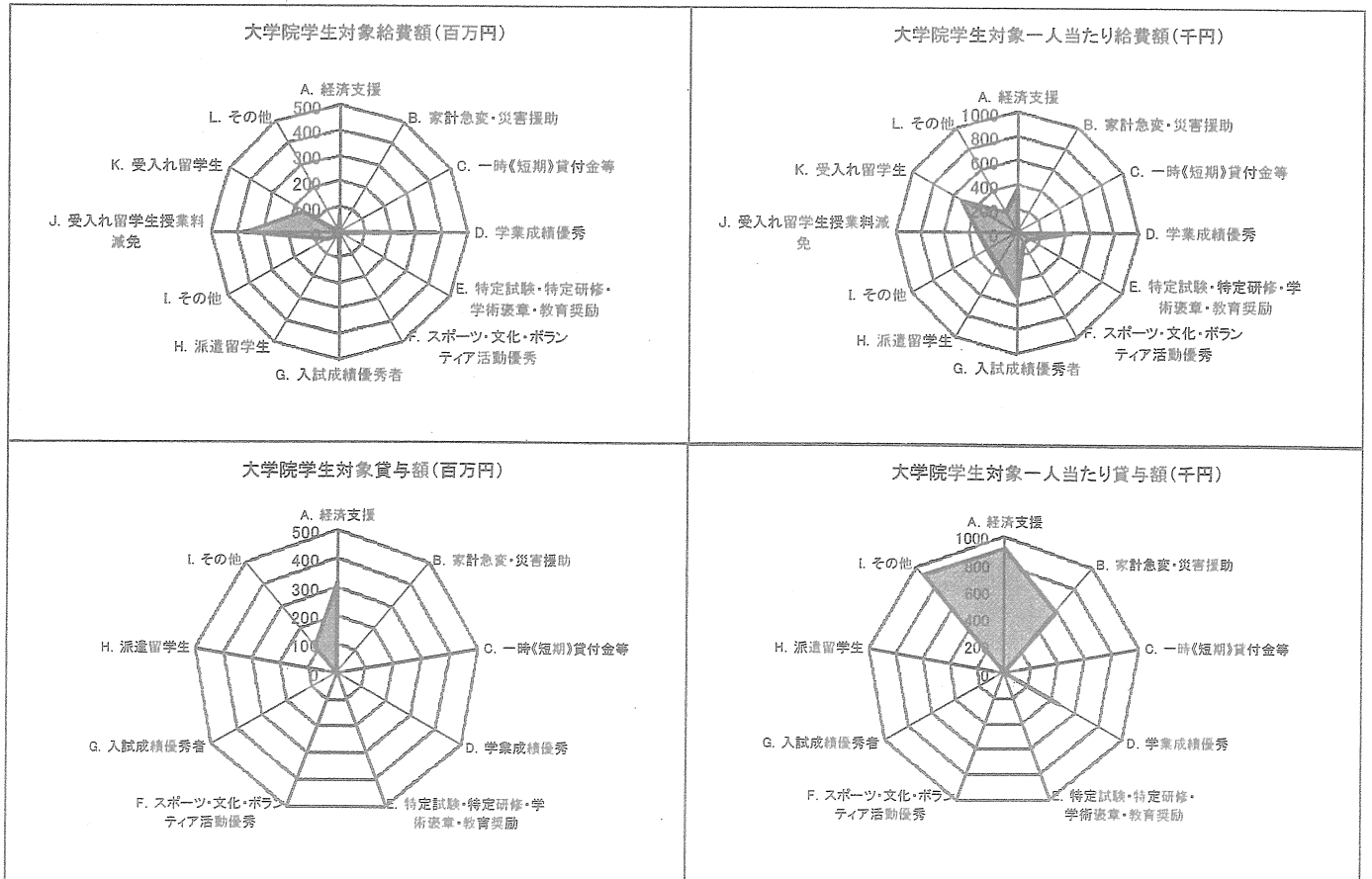


# 学内奨学金レーダーチャート (グループ2)

## (学部学生)



## (大学院学生)



③グループ3 (学生数4千人未満、61大学)

【学生数】平成20・19年5月1日現在

【人数単位:人】

【金額単位:千円】

		平成20年		平成19年	
		学部	大学院	学部	大学院
学生総数		104,569	3,945	106,265	4,052
うち 留 学 生	交換留学生	333	13	319	21
	国費留学生	4	42	5	47
	私費留学生	2,435	501	2,771	494
	計	2,772	556	3,095	562

I. 学内奨学金支給実績総括表

【学部学生】

	学内奨学金制度	学部学生							
		給費				貸与			
		平成20年		平成19年		平成20年		平成19年	
		人数	給費額	人数	給費額	人数	貸与額	人数	貸与額
学 部 学 生 ・ 大 学 院 学 生	A 合計(経済支援)	1,164	228,395	1,128	234,139	797	535,610	750	486,417
	B 合計(家計急変・災害援助)	71	17,201	86	29,704	18	7,396	19	9,398
	C 合計(一時《短期》貸付金等)	0	0	0	0	194	6,452	164	7,357
	D 合計(学業成績優秀)	1,115	380,840	1,180	404,577	15	11,540	13	10,020
	E 合計(特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励)	273	3,038	290	3,890	71	35,580	56	26,560
	F 合計(スポーツ・文化・ボランティア活動優秀)	616	333,469	686	360,906	0	0	0	0
	G 合計(入試成績優秀者)	548	303,797	540	306,912	0	0	0	0
	H 合計(派遣留学生)	219	59,734	201	70,917	11	2,800	16	4,700
	I 合計(その他)	938	327,392	844	292,103	148	89,270	100	69,420
留 受 学 入 生 れ	J 合計(受入れ留学生授業料減免)	2,125	718,605	2,564	877,850				
	K 合計(受入れ留学生)	619	156,767	662	176,481				
	L 合計(その他)	0	0	2	1,260				

【大学院学生】

	学内奨学金制度	大学院学生							
		給費				貸与			
		平成20年		平成19年		平成20年		平成19年	
		人数	給費額	人数	給費額	人数	貸与額	人数	貸与額
学 部 学 生 ・ 大 学 院 学 生	A 合計(経済支援)	94	28,524	129	28,267	54	39,307	62	44,337
	B 合計(家計急変・災害援助)	2	440	8	2,220	0	0	0	0
	C 合計(一時《短期》貸付金等)	0	0	0	0	4	165	4	140
	D 合計(学業成績優秀)	255	134,868	228	124,244	0	0	0	0
	E 合計(特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励)	18	1,363	13	850	0	0	0	0
	F 合計(スポーツ・文化・ボランティア活動優秀)	0	0	2	200	0	0	0	0
	G 合計(入試成績優秀者)	34	12,095	34	11,790	0	0	0	0
	H 合計(派遣留学生)	138	24,100	143	25,557	0	0	0	0
	I 合計(その他)	58	12,750	54	15,154	0	0	0	0
留 受 学 入 生 れ	J 合計(受入れ留学生授業料減免)	281	137,393	294	143,093				
	K 合計(受入れ留学生)	106	43,516	97	39,264				
	L 合計(その他)	15	4,700	18	5,031				

II 日本学生支援機構奨学金総括表

①平成20年度新規採用実績

制度	採用の種類	新規採用件数		
		平成20年	平成19年	
		第一種	739	703
第一種	定期(在学採用)	1,360	1,650	
	定期外(緊急採用)	47	44	
	第一種計	2,146	2,397	
	第二種	定期(予約採用)	3,732	2,765
		定期(在学採用)	3,671	3,728
定期外(応急採用)		100	70	
第二種計		7,503	6,563	
総件数		9,649	8,960	
(入学時特別増額)		822	823	

制度	採用の種類	新規採用件数	
		平成20年度	平成19年度
		第一種	171
第一種	定期外(緊急採用)	2	2
	第一種計	173	223
第二種	定期	81	75
	定期外(応急採用)	2	1
	第二種計	83	76
総件数		256	299
(入学時特別増額)		11	7

②平成20年度「第二種奨学金(短期留学)」新規採用実績

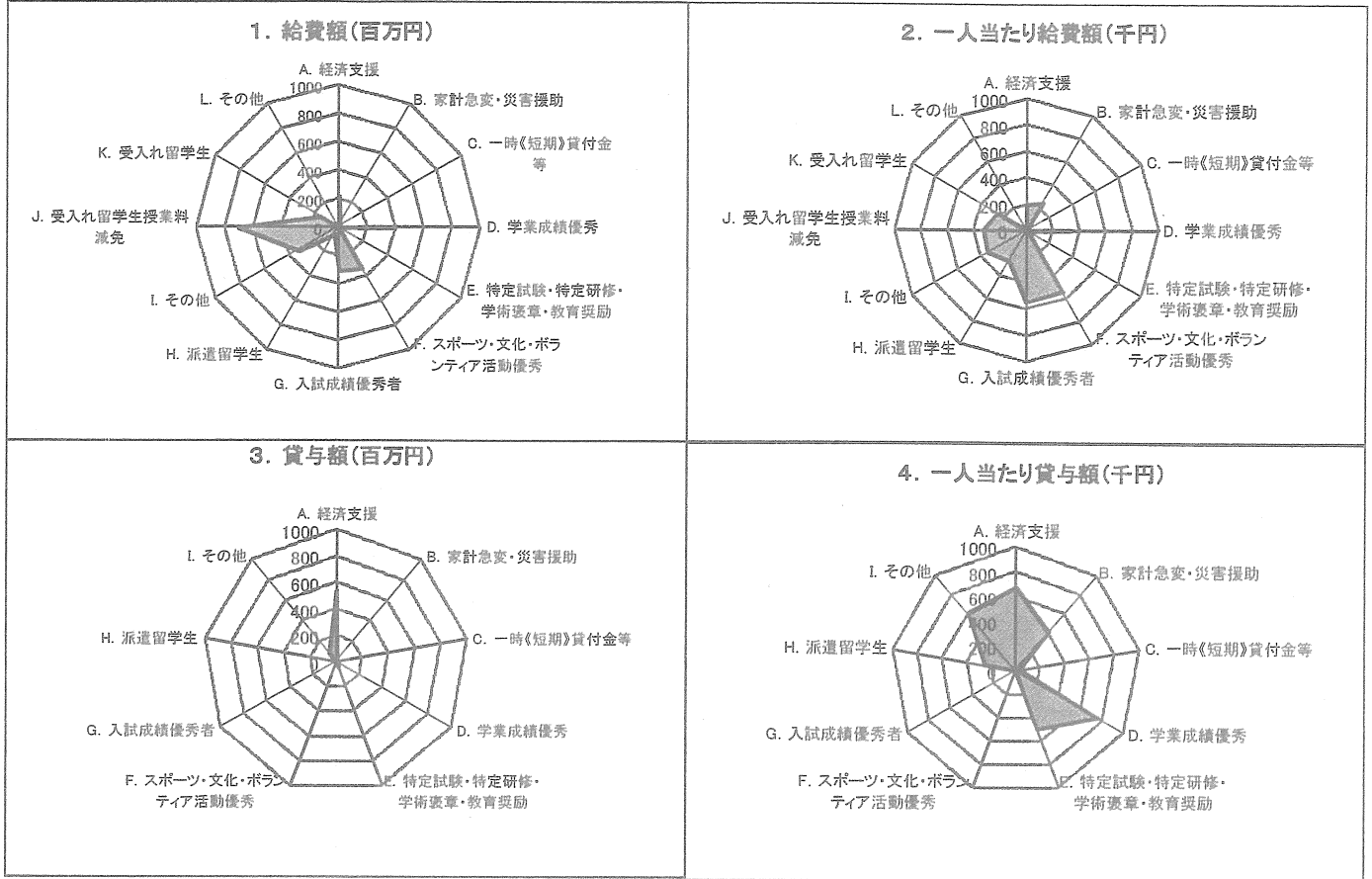
学部	大学院	
	(新規採用件数)	(新規採用件数)
総件数	38	0

③奨学生総件数(新規及び継続合計)

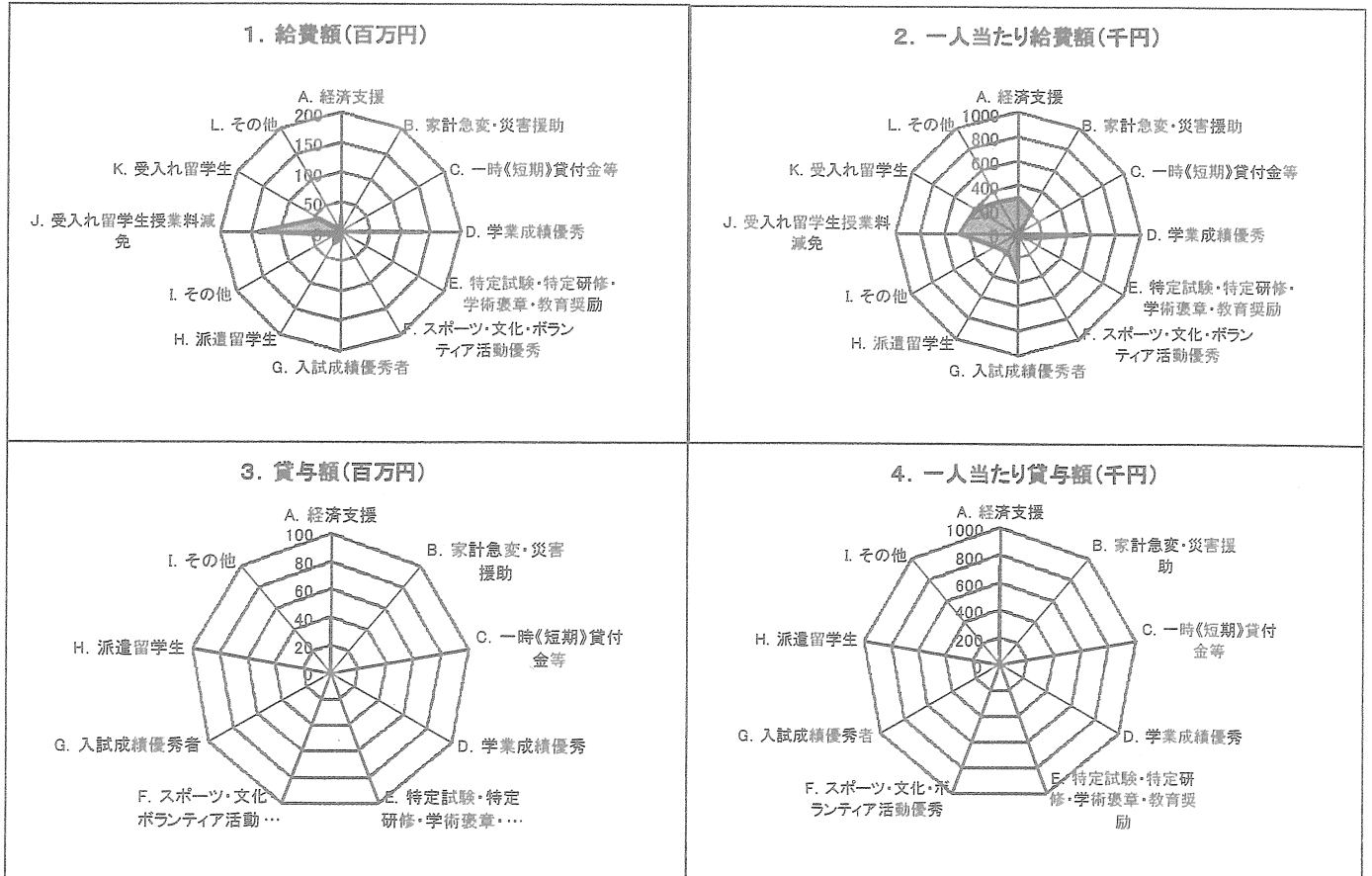
制度	平成20年		平成19年	
	学部	大学院	学部	大学院
第一種	7,838	430	7,858	472
第二種	21,076	159	18,557	170
計	28,914	589	26,415	642

# 学内奨学金レーダーチャート (グループ3)

## (学部学生)



## (大学院学生)



(3) 学内奨学金一人当たりの平均支給額 グループ別比較

図1 学部学生一人当たりの平均給費額 グループ別比較

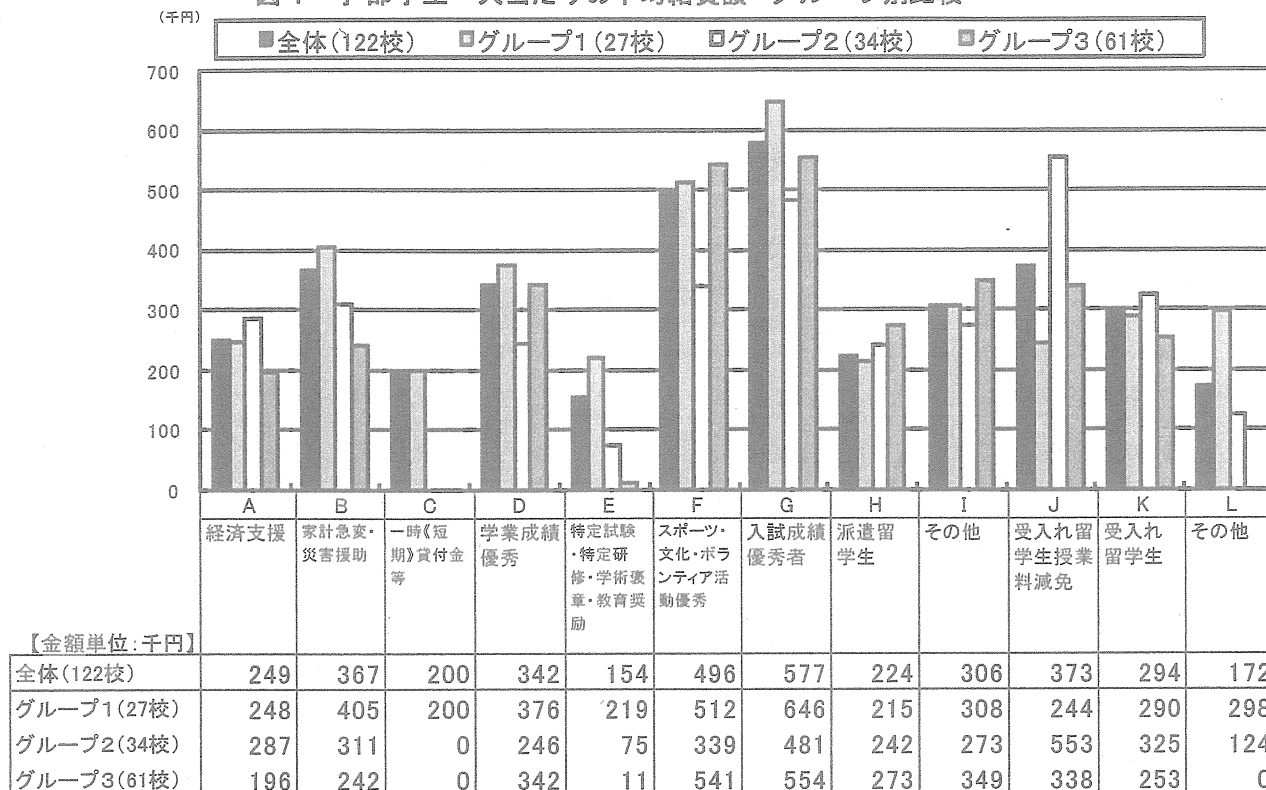
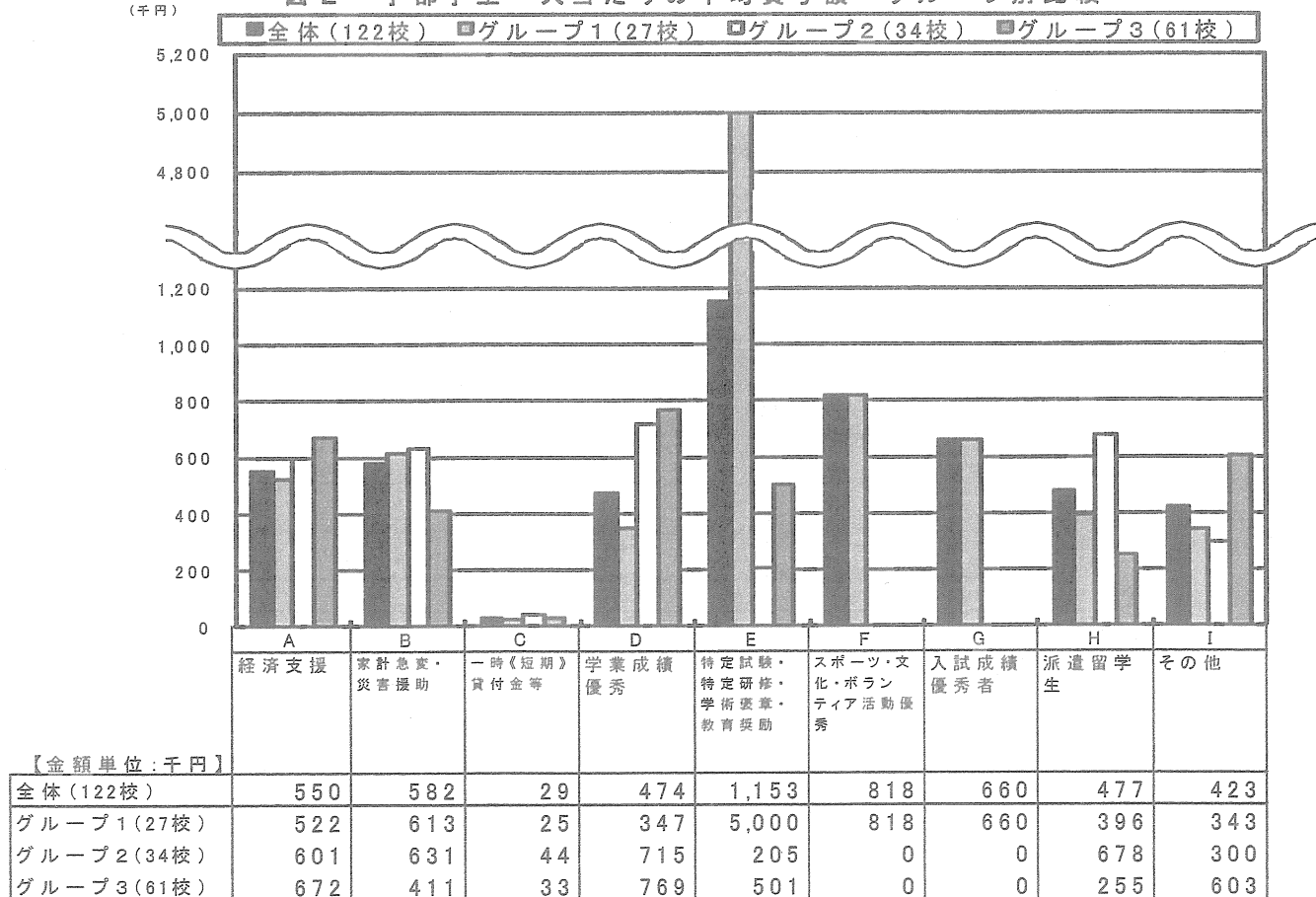


図2 学部学生一人当たりの平均貸与額 グループ別比較



※「E: 特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励」が突出しているのは、一部の大学において、大型の貸与奨学金制度を創設したためである。

図3 大学院学生一人当たりの平均給費額 グループ別比較

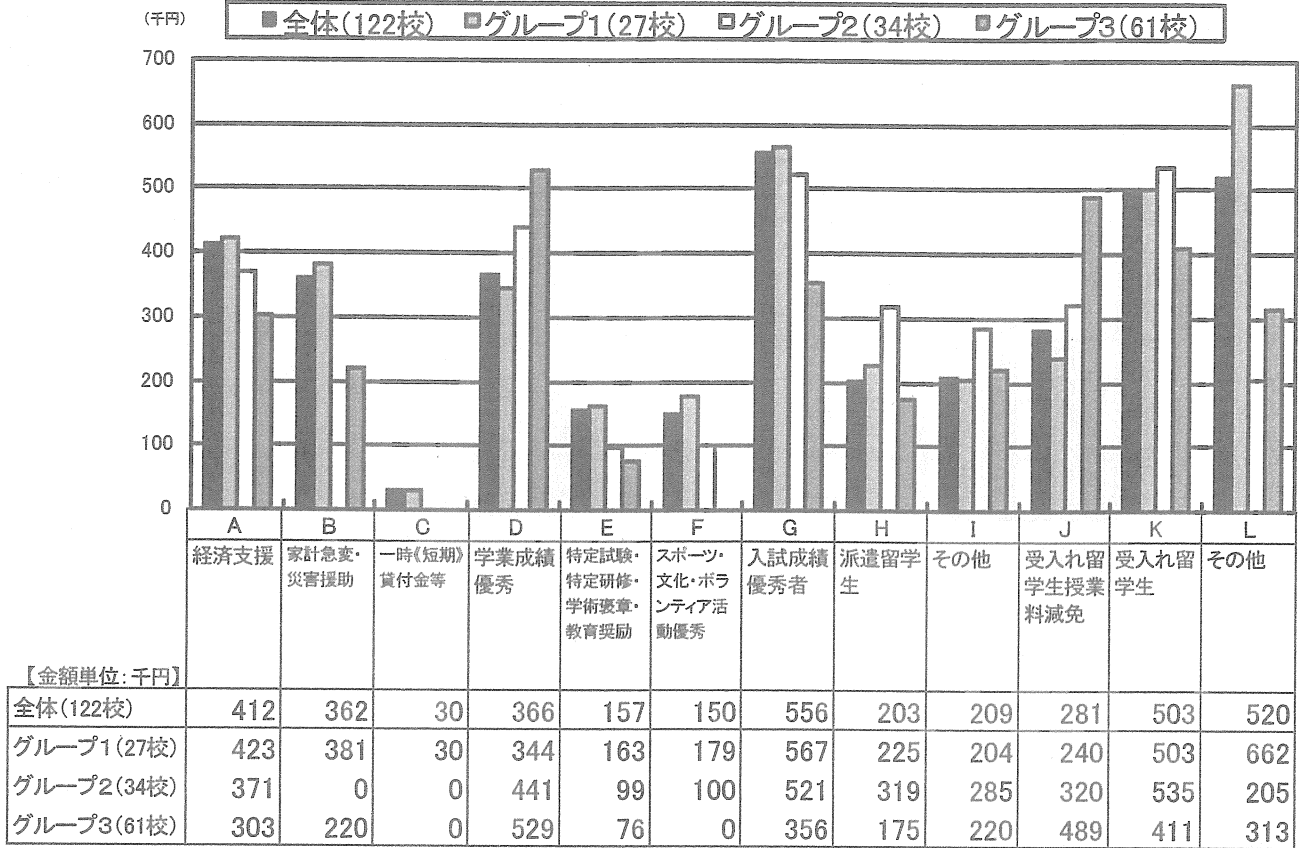
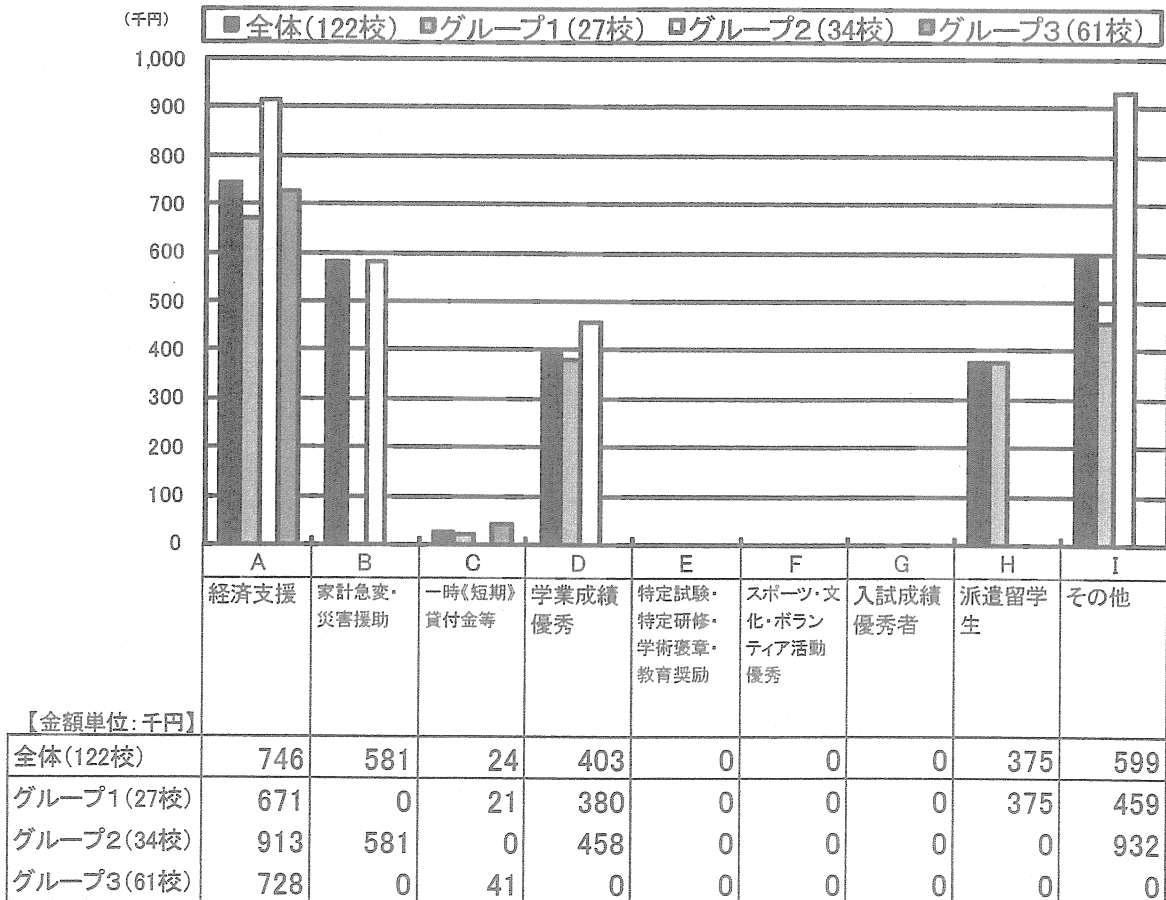


図4 大学院学生一人当たりの平均貸与額 グループ別比較



【付 録】

## 平成21年度奨学金等調査（平成20年度実績）実施要項

社団法人日本私立大学連盟  
奨学金委員会

### I 本調査実施の目的

本調査は、加盟大学における奨学金等制度の実態、日本学生支援機構の奨学金受給状況を把握し、加盟各大学の学生経済援助施策の企画・立案に資するとともに、当連盟の各種事業活動に役立てることを目的として実施します。

### II 実施期間

平成21年7月22日（木）～8月28日（金）

### III 回答方法

本調査は、「インターネット調査」形式にて実施します。下記URLにアクセスして、ご回答ください（本年度は「データ設問」のみの調査になります。「テーマ設問」は実施しません）。

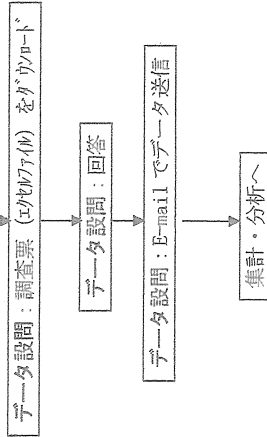
<https://www.wave-int.co.jp/shidaiaren/shogakukin/index.cgi>

#### 【留意点】

- ・ I 大学 I 回答のみ有効となります。
- ・ 奨学金部門責任者あるいはそれに準ずる方がご回答ください。
- ・ ご回答に際しては、大学ごとのID並びにパスワードが必要となります。貴大学のID並びにパスワードは、会員代表者宛に通知しております。

#### 【回答イメージ】

調査回答用HP (<https://www.wave-int.co.jp/shidaiaren/shogakukin/index.cgi>)



### IV 調査の結果

調査結果は、報告書としてとりまとめ、加盟各大学に配付します。なお、大学ごとの集計結果は、本連盟ホームページの加盟大学専用ページ「データライブラリー」に掲載する予定です（過去の調査結果についても「データライブラリー」に掲載しております。ただし、「データライブラリー」を利用するには、予め利用登録が必要です）。

※ 本連盟が個別大学の数値を加盟大学以外に公表することはありません。

## V 問い合わせ

【本調査に関する問い合わせ】

社団法人日本私立大学連盟 教学支援担当（伊藤、華名）  
電話：03-3262-3603（直通） メール：kyogaku@shidaiaren.or.jp

【調査回答用HP（ログイン後）の動作に関する問い合わせ】

株式会社ウェビュインターナショナル（企画室：松下）  
電話：03-6226-6151 メール：matsushita@wave-int.co.jp

### 【データ設問の記入要項】

各調査票の記入方法、回答にあたってのお願いなどをご希望なご回答をまとめてありますので、回答前に一度お読みいただいた上で、各調査票にご回答ください。

#### 【各調査票一共通事項】

1. 調査票は下記URLよりダウンロードしてください。

<https://www.wave-int.co.jp/shidaiaren/shogakukin/index.cgi>

※ダウンロードに際しては、大学ごとのID並びにパスワードが必要となります。貴大学のID並びにパスワードは、会員代表者宛に通知しております。

2. ダウンロードした調査票（エクセルファイル）には5種類のシートが入っています。

【エクセルファイル内のシート】

- ・ 平成21年度奨学金等調査 事務連絡者名簿
- ・ I ①学内奨学金制度（学部学生）
- ・ I ②学内奨学金制度（大学院学生）
- ・ I ③学内給費奨学金制度（受入れ留学生）
- ・ II 日本学生支援機構奨学金に関する調査

※平成20年度調査に回答いただいた大学へ

調査票I①～③には平成20年度調査のデータ（平成19年度実績）が入力されていますので、本年度（平成20年度実績）に修正してください。なお、平成20年度に新規創設した制度等（入力されていない制度）については、調査票に新規入力してください。

3. 入力終了後、保存の上、下記メールアドレスまで添付送信してください。なお、データを保存の際、ファイル名はダウンロードした際のファイル名 [21shogakukin\_dataXXX (3桁の数字).xls] とし、変更をしないでください。

データ送信先：shogaku@shidaiaren.or.jp

4. 金額を入力する回答欄には、「千円単位」（たとえば、150,500円は百円の位を切り捨てて「150」[千円]となります。）で入力してください。

5. 予め用意してある調査票の行数で回答が収まらない場合には、エクセルの「編集」メニューから「シートのコピー」をして、複数枚に分けてご回答ください。

6. 「平成21年度事務連絡者名簿」には、すべての項目につきまして、必ず入力してください。（ご回答内容について、お問い合わせさせていただくことがあります。）



I 学内奨学金制度に関する調査

●この調査は、貴大学における学内奨学金等制度による奨学金等の平成20年度の支給実績について調査するものです。なお、特待生制度を含む授業料減免制度、学費免除制度も調査対象となります。

●制度は存在するが、平成20年度に支給実績がない場合は「学内奨学金制度」の各欄に入力のうえ、当該奨学金制度が給費制度であれば「給費」、貸与制度であれば「貸与」の各欄に「0」と入力してください。

1. 「①学内奨学金制度(学部学生)ー平成20年度実績ー」及び「②学内奨学金制度(大学院学生)ー平成20年度実績ー」について

(1) 「名称」

当該奨学金制度の名称(正式名称がない場合には、学内で学生に周知している名称)を入力してください。

※1 当該奨学金制度が同一の名称で給費・貸与の両方を金んでいるときには、「〇〇奨学金(給費)」、「〇〇奨学金(貸与)」として、分けて入力してください。(【記入例1】参照)

【記入例1】

① 学内奨学金制度(学部学生)ー平成20年度実績ー

名 称	分類 (貸与)	基金の 種別	支払期間 (給費/貸与)	平成20年度支給実績	
				人数	総 費
1 〇〇大学奨学金(給費)	A	O	1年間	100	80,000千円
2 〇〇大学奨学金(貸与)	A	X	1年間	100	7,000千円
3					

※2 大学院学生に対する当該奨学金制度において、支給対象となる課程が二つ以上あるときは、同一の名称で支給対象となる課程ごとに分けて入力してください。(【記入例2】参照)

【記入例2】

② 学内奨学金制度(大学院学生)ー平成20年度実績ー

名 称	支払期間 (給費/貸与)	基金の 種別	支払期間 (給費/貸与)	平成20年度支給実績	
				人数	総 費
1 大学院院奨学金	D	O	1年間	5	5,000千円
2 大学院院奨学金	D	O	2年間	5	5,000千円
3 大学院院奨学金	D	O	3年間	5	3,000千円
4 大学院院奨学金	D	O	4年間	5	3,000千円
5 大学院院奨学金	D	O	5年間	5	3,000千円
6					

(2) 「②学内奨学金制度(大学院学生)ー平成20年度実績ー」調査票の「支給対象(給費・貸与)」当該奨学金制度の支給対象となる課程を「修士課程(専門職大学院を除く)」「博士(医・歯・薬・獣医)課程」(法科大学院を除く)」「法科大学院」「博士(後期課程)」「博士(前期課程)」の中から、プルダウンメニューより選択してください。なお、博士前期課程は「修士課程(専門職大学院を除く)」を選択してください。

【本調査における用語の定義】

【学内奨学金制度の定義】

学内奨学金とは、学校法人の会計を通して、正規学生に給費あるいは貸与される奨学金をいいます。

1. 奨学金の原資は、奨学金の運用により生ずる収入であるかどうかを問いません(いわゆる経常費収入を原資とするものを含みます)。

2. 学内奨学金には、篤志家が学校法人に指定寄付を行った基金を原資とするいわゆる「冠」奨学金を含みます。その基金を永続的に維持するかどうかは問いません。

3. 校友会等や教育後援会等からの寄付金収入を原資とする奨学金も含みます。

4. 教育ローン等で原資が学校法人以外の金融機関等であるものは含みません。

5. 教育ローンの利子補給を奨学金として経常費等で行った場合は、利子部分のみを学内奨学金としてください。

6. 一時預り金等、学校法人の会計を通るものでも、それが真に一時的・名目的なものであつてすぐに奨学生に支払うものである場合には、含まれません(例えば財団などの奨学金で一旦大学が収納して、改めて奨学生に支払うケースがこれに該当します)。

7. 政府開発援助外国人留学生修学奨助費補助金(授業料減免学校法人援助)の対象となる私費外国人授業料減免制度については、学内奨学金として取り扱ってください。

8. 正規学生を調査対象とします。別科生、科目等履修生については調査の対象には含まれません。

【給費(給付・給与)奨学金と貸与(貸費)奨学金の定義】

給費奨学金とは、「返還を要さない」奨学金をいいます。

大学によっては、このような返還を要さない奨学金のことを、給費奨学金の他に、給付奨学金・給与奨学金等の名前で呼んでいるようですが、本調査では「給費奨学金」に統一して使用します。

貸与奨学金とは、「返還を要する」奨学金をいいます。

大学によっては、このような返還を要する奨学金のことを、貸与奨学金の他に、貸費奨学金等の名前で呼んでいるようですが、本調査では「貸与奨学金」に統一して使用します。

※ 本調査にご回答の際には、給費奨学金・貸与奨学金の区別については、返還の要否を基準としてください。

〈基本金の定義〉

基本金とは、「学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するため維持すべきものとして、その帰属収入のうちから組み入れた金額」をいいます(学校法人会計基準第29条)。

その基本金は、第1号基本金から第4号基本金まであり、第3号基本金は、(奨学金、研究基金、国際交流)「基金として継続的に保持し、かつ、運用する金銭その他の資産の額」に相当する金額を組み入れるものとされています(同基準第30条第1項第3号)。

第3号基本金の対象となる資産には、元本を継続的に保持運用することにより生じる果実を教育研究活動に使用するために、寄付者の意思又は学校法人独自で設定した奨学金、研究基金、海外交流基金等が該当し、これらが第3号基本金引当資産となります(第3号基本金引当資産は、通常「〇〇特定資産」と表示されます)。本調査では、第3号基本金引当資産のうち、寄付者の意思又は学校法人独自で設定した奨学金が対象となります。



(3) 「分類(A～I)」

下表の「学内奨学金制度分類表(学部学生・大学院学生)」から、A～Iのうち一つを選び、該当する分類のアルファベットをブルダウンメニューより選択してください。  
当該奨学金制度において、分類が二つ以上該当するときは、同一の名称で分類ごとに分けて入力してください。なお、切り分けられない場合のみ、「I(その他の奨学金)」を選択してください。」

【学内奨学金制度分類表(学部学生・大学院学生)】※拡大した【別表1】もあります。9頁をご参照ください。

区分	分類	原簿	補足
奨学 奨 励 金	A	経済的困窮により修学困難と認められる学生に対する奨学金	経済的困窮とは、経済的困難を指し、修学困難を指す奨学金
	B	特別活動やボランティア活動等のための奨学金	特別活動とは、学生生活以外、社会奉仕活動などの活動活動やボランティア活動等による奨学金
	C	一時的に経済的困難におかされた学生に対する奨学金	経済的困難とは、経済的困難を指し、修学困難を指す奨学金
	D	学業成績優秀者を対象とした奨学金	学業成績優秀とは、学業成績を指し、修学困難を指す奨学金
育 成 奨 励 金	E	特定の団体の奨励金・奨励金を対象とする奨学金	特定の団体とは、特定の団体・団体の奨励金・奨励金を指し、修学困難を指す奨学金
	F	スポーツ・文化・ボランティア活動等の分野で顕著な成績をあげた奨学金	スポーツ・文化・ボランティア活動等とは、スポーツ・文化・ボランティア活動等において顕著な成績をあげ、奨励金を対象とする奨学金
	G	入学試験の優秀者を対象とした奨学金	入学試験の優秀者とは、入学試験の優秀者を指し、修学困難を指す奨学金
	H	奨学奨励金に関する奨学金	奨学奨励金とは、奨学奨励金を指し、修学困難を指す奨学金
そ の 他	I	上記の各項目に該当しない奨学金	その他の奨学金

1. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。  
(例) 留年した学生に対して一律支給するもの、当該大学または附属機関等からの奨学金に併せて一律支給・併給等を行うもの等)  
2. 賞状や記念品などのように、明確な名前が記載されていないものは除外する。所属や部署名のように、給費する金額が明確なものは、奨学金として取り扱う。

(4) 「基金の有無」

当該奨学金の原簿の全部あるいは一部が、奨学金(第3号基本金引当資産)の果実である場合は「O」、そうでない場合には「X」をブルダウンメニューより選択してください。

(5) 「支給期間(給費・貸与)」

当該奨学金制度によって給費・貸与される期間(減免の場合は減免期間)を入力してください。たとえば、「O年間」「最短修業年限」「2年間または3年間」などを入力してください。なお、各種奨励金のような性格で奨励金として一時金を支給する制度等については、「1回」と入力してください。

(6) 「平成20年度支給実績」

当該奨学金制度が給費制度であれば「平成20年度支給実績」の「給費」欄の「人数」及び「年間給費額」に、貸与制度であれば「貸与」欄の「人数」及び「年間貸与額」に、平成20年度実績を入力してください。  
「平成20年度支給実績」、「年間給費額」、「年間貸与額」の金額は、平成20年度(平成20年4月から平成21年3月)に支払った「人数」全員の奨学金総額(平成20年度決算額、単位:千円)を入力してください(予算額ではありません)。

2. 「③学内給費奨学金制度(受入れ留学生)ー平成20年度実績ー」について

本調査では、受入れ留学生に対する給費奨学金のみを調査対象とします。受入れ留学生に対する貸与奨学金については調査の対象外とします。

(1) 「名称」

当該奨学金制度の名称(正式名称がない場合には、学内で受入れ留学生に周知している名称)を入力してください。

※ 「名称」欄には、当該奨学金制度において学部学生、大学院学生の両方が支給対象となる場合は、同一の名称を支給対象ごとに分けて入力してください。

【記入例】

③ 学内給費奨学金制度(受入れ留学生)ー平成20年度実績ー

名称		支給対象		分類		基金の有無		支給期間		平成20年度支給実績	
				区分						人数	
				O		X				金額	
1	国際交流奨学金	学部学生	K	O	2	1,200千円					
2	国際交流奨学金	大学院学生	K	O	2	1,800千円					
3	国際交流奨学金	学部学生	K	O	2	2,000千円					
4	国際交流奨学金	大学院学生	K	O	2	1,500千円					
5											

(2) 「支給対象」

当該奨学金制度の支給対象が学部学生の場合は「学部学生」、大学院学生の場合は「大学院学生」をブルダウンメニューより選択してください。

(3) 「分類(J～L)」

下表の「学内奨学金制度分類表(受入れ留学生)」から、J～Lのうち一つを選び、該当する分類のアルファベットをブルダウンメニューより選択してください。

※ 当該奨学金制度において、分類が二つ以上該当するときは、同一の名称で分類ごとに分けて入力してください。なお、切り分けられない場合のみ、「I(その他の奨学金)」を選択してください。」

【学内奨学金制度分類表(受入れ留学生)】 ※拡大した【別表2】もあります。10頁をご参照ください。

区分	分類	奨学金	補足
J	受入れ留学生奨学金	「経済的困難を理由とした奨学金」の対象となる留年留学生及び留年外国人留学生(次年度修業予定)を対象とする奨学金	経済的困難の対象となる留年留学生や留年外国人留学生
K	受入れ留学生に関する奨学金	受入れ留学生を対象とする奨学金(受入れ留学生奨学金以外)	留学生として取られること要件とする奨学金
L	その他の奨学金	上記の各項目に該当しない奨学金	

1. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。  
(例) 留年した学生に対して一律支給するもの、当該大学または附属機関等からの奨学金に併せて一律支給・併給等を行うもの等)  
2. 賞状や記念品などのように、明確な名前が記載されていないものは除外する。所属や部署名のように、給費する金額が明確なものは、奨学金として取り扱う。

(4) 「基金の有無」

当該奨学金の原簿の全部あるいは一部が、奨学金(第3号基本金引当資産)の果実である場合は「O」、そうでない場合には「X」をブルダウンメニューより選択してください。

(5) 「支給期間」

当該奨学金制度によって給費される期間(減免の場合は減免期間)を入力してください。たとえば、「O年間」「最短修業年限」「2年間または3年間」などを入力してください。なお、各種奨励金のような性格で奨励金として一時金を支給する制度等については、「1回」と入力してください。

(6) 「平成20年度支給実績」

「人数」及び「年間給費額」に、平成20年度実績を入力してください。「平成20年度支給実績」の「年間給費額」の金額は、平成20年度(平成20年4月から平成21年3月)に支払った「人数」全員の奨学金総額(平成20年度決算額、単位:千円)を入力してください(予算額ではありません)。

## II 日本学生支援機構奨学金に関する調査

この調査は、貴大学における平成20年度日本学生支援機構奨学金新規採用実績及び日本学生支援機構奨学生総件数（新規及び継続合計）について調査するものです。

### 1. 「①平成20年度新規採用実績」について

[学部]

- (1) 第一種「定期（予約採用）」、第二種「定期（予約採用）」  
新規採用件数を外数で入力してください。なお、第二種には「きぼう21プラン」を含みます。
- (2) 第一種「定期（在学採用）」、第二種「定期（在学採用）」  
新規採用件数を入力してください。なお、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。
- (3) 第一種「定期外（緊急採用）」、第二種「定期外（緊急採用）」  
新規採用件数を入力してください。
- (4) 「（入学時特別増額）」  
第一種、第二種の新規採用件数のうち、入学時特別増額貸与奨学金制度の増額採用となった件数を合算して入力してください。
- (5) 「小計①」「小計②」「総件数（①+②）」  
入力の必要はありません。

[大学院]

- (1) 第一種「定期」、第二種「定期」  
「定期（予約採用）」新規採用件数と「定期（在学採用）」新規採用件数を合算して課程別に入力してください。なお、博士前期課程は「修士課程（専門職大学院を除く）」欄に入力してください。また、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。
- (2) 第一種「定期外（緊急採用）」、第二種「定期外（緊急採用）」  
新規採用件数を課程別に入力してください。
- (3) 「（入学時特別増額）」  
第一種、第二種の新規採用件数のうち、入学時特別増額貸与奨学金制度の増額採用となった件数を課程別に合算して、入力してください。
- (4) 「小計①」「小計②」「総件数（①+②）」「合計」  
入力の必要はありません。

### 2. 「②平成20年度『第二種奨学金（短期留学）』新規採用実績」について（新規）

- (1) 「計」  
平成20年度の「第二種奨学金（短期留学）」の新規採用総件数を入力してください。

※ 国内の大学等在学中に、外国の短期大学・大学・大学院に短期留学をするために奨学金を希望する人を対象とした「第二種奨学金（短期留学）」です。  
国内の大学・高校を卒業後、諸外国の大学・大学院へ学位取得を目的とする留学のための奨学金を希望する人を対象とした「第二種奨学金（海外）」ではありません。

### 3. 「③奨学生総件数（新規及び継続合計）（平成21年3月1日現在）」について

- (1) 「学部」の「総件数」  
第一種、第二種ともに、平成21年3月1日現在在学の奨学生総件数を入力してください。なお、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。
- (2) 「大学院（課程別総件数）」  
第一種、第二種ともに、平成21年3月1日現在在学の奨学生総件数を課程別に入力してください。なお、博士前期課程は「修士課程（専門職大学院を除く）」欄に入力してください。また、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。
- (3) 「計」及び「合計」  
入力の必要はありません。

以上

I 学内奨学金制度に関する調査

① 学内奨学金制度(学部学生)－平成20年度実績－

大学名

(金額単位:千円)

	学内奨学金制度				平成20年度支給実績			
	名 称	分類 (A~I)	基金の 有無	支給期間 (給費・貸与)	給 費		貸 与	
					人数	年間給費額	人数	年間貸与額
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

I 学内奨学金制度に関する調査

② 学内奨学金制度(大学院学生)－平成20年度実績－

大学名

(金額単位:千円)

	学内奨学金制度					平成20年度支給実績			
	名 称	支給対象 (給費・貸与)	分類 (A~I)	基金の 有無	支給期間 (給費・貸与)	給 費		貸 与	
						人数	年間給費額	人数	年間貸与額
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									

I 学内奨学金制度に関する調査

③ 学内給費型奨学金制度(受入れ留学生)ー平成20年度実績ー

大学名	
-----	--

(金額単位:千円)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20	学内奨学金制度					平成20年度支給実績	
	名称	支給対象	分類 (1~5)	基金の有無	支給期間	給費	
						人数	年間給費額

II 日本学生支援機構構奨学金に関する調査

大学名	
-----	--

①平成20年度新規採用実績

制度	採用の種類	新規採用件数
第一種	定期(予約採用)	
	定期(在学採用)	
	定期外(緊急採用)	
	小計①	
第二種	定期(予約採用)	
	定期(在学採用)	
	定期外(緊急採用)	
	小計②	
	総件数(①+②)	
	(入学時特別増額)	

(注)  
1. 第二種奨学金には「さほう21プラン」を含みます。  
2. 第一種、第二種採用の場合は、それぞれの件数に含めてください。  
3. 「入学時特別増額」は、「第一種」・「第二種」採用件数のうち、増額採用となった件数を入力してください。  
4. 「修士課程」には博士前期課程を含みます。  
5. 網掛け部分(小計・合計欄)は入力しないでください。

②平成20年度「第二種奨学金(短期留学)」新規採用実績

	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)
計		

※「第二種奨学金(海外)」ではありません。

制度	採用の種類	課程別新規採用件数				合計
		修士課程 (専門職大学院を除く)	法科大学院	博士後期課程	博士(医・歯・薬・獣医) 課程	
第一種	定期					
	定期外(緊急採用)					
	小計①					
第二種	定期					
	定期外(緊急採用)					
	小計②					
	総件数(①+②)					
	(入学時特別増額)					

③奨学生総件数(新規及び継続合計)(平成21年3月1日現在)

制度	採用の種類	大学院(課程別総件数)				合計
		修士課程 (専門職大学院を除く)	法科大学院	博士後期課程	博士(医・歯・薬・獣医) 課程	
第一種	総件数					
	計					

【別表 1】

学内奨学金制度分類表(学部学生・大学院学生)

区分	分類	定義	補足	
奨学型	A	経済支援のための奨学金(もっぱら学費に充てることを前提にしたものであるが、教育ローンにかかる利子を補助するものや入学時貸与奨学金等を含む)	経済的理由により修学困難な学生を対象とする奨学金	奨学生の選考にあたり、経済的要因を学業成績に優先して選考する奨学金
	B	家計急変や災害援助等のための奨学金	家計支持者の失職・死亡等による家計急変や、火災・風水害・地震などの自然災害により修学困難になった学生を対象とする奨学金	家計急変や災害等を主たる事由として奨学生を選考する奨学金
	C	一時(短期)貸付金等の形式による奨学金	緊急療養、急病、けが、事故等で緊急にお金が必要となった学生を対象とする短期的な貸付による奨学金	無担保・無利子で緊急に貸し出すもので、1年以内の短期間に返還を求める奨学金
育英型	D	学業成績優秀者を対象とした奨学金	学業成績が特に優れた学生を対象とする奨学金	奨学生の選考にあたり、学業成績を経済的要因に優先して選考する奨学金
	E	特定の試験・研修の受験・受講者を対象とする奨学金や、学術褒賞・教育研究奨励を目的とする奨学金	大学が指定・認定する国家試験・研修等への受験者・受講者、当該試験の合格者、または大学内外において研究成果を認められた者に対して、その活動を支援するための奨学金	特定試験の受験を条件とする奨学金、または学業面で特に優れた成果をあげ学内外で表彰を受けたことを選考の要件とする奨学金
	F	スポーツ・文化・ボランティア活動の優秀者を対象とした奨学金	大学内外において、スポーツ・文化・ボランティア活動等の分野で顕著な成果をあげ、または貢献をした学生を対象とする奨学金	スポーツ、文化、ボランティア活動等において顕著な成果をあげ、または貢献したことを、選考条件とする奨学金
	G	入試成績の優秀者を対象とした奨学金	各種入学試験の合格者の中で、特に優れた成績を修めた学生を対象とする奨学金	奨学生の選考にあたり、入学試験成績を他の要件に優先して選考する奨学金
	H	派遣留学生に関する奨学金	海外の大学に交換留学生等として派遣される学生を対象とする奨学金(当該留学において取得した単位が認定されるものに限る)	留学生として派遣されることを要件とする奨学金
その他	I	その他の奨学金	上記の各項目に該当しない奨学金	

【注】

1. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。  
(例: 留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等)
2. 賞状や記念品などのように、明確な金額が確定しないものは除外する。商品券や図書券のように、給費する金額が明確なものは、奨学金として取り扱う。

【別表 2】

学内奨学金制度分類表(受入れ留学生)

区分	分類	定義	補足
J	受入れ留学生授業料減免	「授業料減免学校法人援助」の対象となる私費外国人留学生及び国費外国人留学生(大学推薦等)等を対象とする奨学金	私学助成の対象となる奨学金や学費減免
K	受入れ留学生に関する奨学金	受入れ留学生を対象とする奨学金(Jの受入れ留学生授業料減免以外のもの)	留学生として受入れることを要件とする奨学金
L	その他の奨学金	上記の各項目に該当しない奨学金	

【注】

1. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。  
(例: 留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等)
2. 賞状や記念品などのように、明確な金額が確定しないものは除外する。商品券や図書券のように、給費する金額が明確なものは、奨学金として取り扱う。

学生委員会 委員名簿

担当理事 永 井 和 之

委員長	西 村 卓	同志社	副学長、学生支援センター所長、経済学部教授
副委員長	中 村 信 博	福 岡	就職・進路支援センター長、商学部教授
副委員長	島 田 陽 一	早 稲 田	学生部長、法務研究科教授
委 員	清 水 克 洋	中 央	学生部長、商学部教授
	増 田 祐 志	上 智	学生センター長、神学部准教授
	吉 原 健 二	関 西	キャリアセンター事務局長
	中 西 康 裕	関西学院	学生部長、文学部教授
	渡 部 直 樹	慶 應 義 塾	常任理事、商学部教授
	杉 林 宏 茂	明 治	就職キャリア支援部就職キャリア支援事務長
	花 田 安 弘	明 治 学 院	学生部長、心理学部教授
	副 田 隆 重	南 山	キャリアサポート委員会委員長、法学部教授
	唐 澤 正 実	日 本	総合学生部長、経済学部教授
	松 尾 哲 矢	立 教	学生部長、コミュニティ福祉学部教授
	國 廣 敏 文	立 命 館	常務理事（学生担当）、産業社会学部教授

学生委員会奨学金等分科会 委員名簿

担当理事 永 井 和 之

分科会長	笹 倉 淳 史	関 西	学生センター所長、商学部教授
委 員	清 水 克 洋	中 央	学生部長、商学部教授
	増 田 祐 志	上 智	学生センター長、神学部准教授
	小 山 裕 正	関西学院	学生部学生課主任
	目 時 弘 子	慶 應 義 塾	学生部学生生活担当課長
	斉 藤 鉄 生	早 稲 田	学生部調査役兼奨学課長

# 社団法人日本私立大学連盟加盟大学一覽

(大学名ABC順)

(122大学 平成22年2月現在)

愛知大学	関西大学	武蔵大学	白百合女子大学
亜細亜大学	関西医科大学	武蔵野美術大学	園田学園女子大学
青山学院大学	関西学院大学	名古屋学院大学	創価大学
跡見学園女子大学	関東学園大学	南山大学	大正大学
梅花女子大学	関東学院大学	日本大学	拓殖大学
文教大学	活水女子大学	日本女子大学	天理大学
中央大学	慶應義塾大学	ハートランド清心女子大学	東邦大学
中央大学	恵泉女学園大学	大阪学院大学	東北学院大学
獨協大学	敬和学園大学	大阪医科大学	東北公益文科大学
獨協医科大学	神戸女学院大学	大阪女学院大学	東海大学
同志社大学	神戸海星女子学院大学	追手門学院大学	常磐大学
同志社女子大学	國學院大学	大谷大学	東京医科大学
フェリス女学院大学	国際大学	立教大学	東京医療保健大学
福岡大学	国際武道大学	立正大学	東京情報大学
福岡女学院大学	国際基督教大学	立命館大学	東京女子大学
福岡女学院看護大学	駒澤大学	立命館アジア太平洋大学	東京女子医科大学
学習院大学	皇學館大学	龍谷大学	東京経済大学
学習院女子大学	甲南大学	流通科学大学	東京農業大学
白鷗大学	高野山大学	流通経済大学	東京歯科大学
姫路獨協大学	久留米大学	西武文理大学	苫小牧駒澤大学
広島女学院大学	共立女子大学	聖学院大学	東洋大学
広島修道大学	京都産業大学	成城大学	東洋英和女学院大学
法政大学	京都精華大学	聖カタリナ大学	東洋学園大学
兵庫医科大学	京都橘大学	成蹊大学	豊田工業大学
兵庫医療大学	松山大学	西南学院大学	津田塾大学
石巻専修大学	松山東雲女子大学	清泉女子大学	早稲田大学
実践女子大学	明治大学	聖心女子大学	山梨英和大学
上智大学	明治学院大学	聖トマス大学	四日市大学
城西大学	三重中京大学	仙台白百合女子大学	四日市看護医療大学
城西国際大学	宮城学院女子大学	専修大学	
順天堂大学	桃山学院大学	芝浦工業大学	

## 平成21年度奨学金等分科会報告書

---

平成22年2月10日 発行

編集者 奨学金等分科会

分科会長 笹倉 淳史

発行者 学生委員会

担当理事 永井 和之

委員長 西村 卓

発行所 社団法人日本私立大学連盟

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館

電話 03-3262-3603 FAX 03-3262-3604

ホームページ: <http://www.shidairen.or.jp/>

印刷所 株式会社双葉レイアウト

〒106-0041 東京都港区麻布台2-2-12 三貴ビル

電話 03-3586-9422 FAX 03-3584-3798

---

© The Japan Association of Private Universities and Colleges, 2010

\*無断転載を禁じます。